


整理番号	HT25002	分野	生物	(キーワード)農業・作物・畑・養分循環
------	---------	----	----	---------------------

北海道大学

農業生産をサポートする縁の下の植物をみてみよう

先生(代表者)	荒木 肇(あらき はじめ) 北海道大学・教授			
自己紹介	北海道・栗山町のタマネギ農家の出身。高校時代は山岳部。新潟でも12年の生活。大リーグ大好き。趣味はテニスや推理小説。北大では農業での自然エネルギー活用の研究。			
開催日時・主な募集対象	平成25年9月8日(日)	(対象)	高校生	(人数) 20名
集合場所・時間	北大正門 JR 小樽駅 JR 余市駅		(集合時間)	8:00 9:00 9:40
開催会場(集合場所)	余市町市民農園(住所〒046-0002 余市町登町 1939 番地 1) アクセスマップ: http://www.town.yoichi.hokkaido.jp/izyuu-hp/siminnouenn.html 北海道大学余市果樹園(住所〒046-0012 余市町山田町) アクセスマップ: http://www.foodsafety-hokudai.net/yoichi-kajyuen/			
内 容				
作物には、それ自身は収穫されずに土壤環境を改善する「縁の下の力持ち」があり、それらを緑肥と呼んでいます。今回は緑肥から後作作物への窒素供給や地温安定化等の効果を、実際にみてもらいます。会場は北大と連携協定を結んでいる余市町の市民農園です。市民農園ではヘアリーベッチや野性エンバクという緑肥を作付け、それらが大きく生育して畑にすき込む等してから、野菜(コマツナやトマト等)を栽培します。開講日にはヘアリーベッチの根粒菌着生やトマト収量を調査します。また、北大余市果樹園では土壤窒素分析やトマトの栄養診断を行い、パソコンで地温解析等をします。現場で農業科学の一端を解き明かすとくみです。送迎バスも出ます。				
スケジュール			持 ち 物	
8:00 - 8:15	受付(北海道大学正門に集合)			筆記用具 作物採取のために、軍手または手袋(薄手)
9:00 - 9:10	受付(JR 小樽駅に集合)			
9:40 - 9:50	受付(JR 余市駅に集合)			
8:15 - 10:00	借り上げバス(札幌発→小樽駅→余市駅→余市町市民農園)			
10:00 - 10:10	開講式(あいさつ、オリエンテーション)			特 記 事 項
10:10 - 10:20	科研費と本事業の説明			屋外のため帽子着用 雨天時は、屋外調査を減らして室内実験を長くする等、プログラムの変更あり。ただし、集合時刻は変更なし。
10:20 - 11:40	緑肥や根粒菌観察、野菜等の発育観察			
11:40 - 11:50	北大余市果樹園にバスで移動			
12:00 - 13:00	昼食(北大余市果樹園)			
13:00 - 15:00	土壌分析や収量、温度データの解析(北大余市果樹園実験室)			

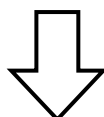
15:00 - 15:30	クッキータイム、フリートーク・アンケート記入	
15:30 - 15:45	修了式、「未来博士号」授与	
15:45 - 17:00	借り上げバスによりJR余市駅・小樽駅・北海道大学へ	
16:00	終了・解散(JR 余市駅)	
16:30	終了・解散(JR 小樽駅)	
17:30	終了・解散(北海道大学)	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	北方生物圏フィールドン科学センター学術協力担当・高橋裕美子
住所：	札幌市北区北11条西10丁目
TEL 番号：	011-706-2572
FAX 番号：	011-706-4930
E-mail：	kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp
申込締切日：	平成25年8月23日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
荒木 肇	H21-23	基盤研究 B	21380151	カバークロップの導入による省資源・温暖化ガス抑制型の有機栽培の確立



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。